

## 公式通知

**大会名称** MOTO1 ALLSTARS 第1戦  
MOTO1 エリア選手権 近畿・中部エリア 第2戦  
**開催日** 2010年4月11日(日)  
**主催** レアルエキップ(有限会社モトブレイン)  
所在地:〒431-3107 静岡県浜松市東区笠井町 1538-1  
:053-431-5007 Fax:053-431-5010  
HPアドレス [http://www.shortcircuit.jp/moto1\\_chubu/](http://www.shortcircuit.jp/moto1_chubu/)  
E-mail :info@realequip.com

**開催場所** 美浜サーキット モタード専用コース  
所在地:〒470-3235 愛知県知多郡美浜町野間字馬池 16  
:0569-87-3003 Fax:0569-87-3001  
E-mail :mail@mihama-ck.com

**運営協力** 株式会社美浜サーキット・クニモト

**タイムスケジュール** MOTO1 中部 ホームページ上に発表

### 運営組織

競技監督 河合 紀之  
審査委員長 加藤 有雄  
車検長 近藤 崇  
計時長 浅井 昭太

### 競技規則

MFJ 国内競技規則書 ならびに付則 25 および付則 26 を厳守すること。  
但し、以下に記す特別規則及び、今後レース当日までに提示がある追加特別規則は、これを有効とする。

### 特別規則

・MFJスーパーモタードライセンス

レース当日受付の際、レース出場に有効な**ライセンスの提示**ができない場合はレースに参加できない。「申請中」は受付しないので十分注意すること。

・車検

受付終了の後、指定時間内に受検し合格しなければならない。  
受理証と同封の車両仕様書の当該項目を記入し提出すること。  
車検での主催者判断には、その解釈の全てに対していかなる抗議も申立てられない。

・音量規制値

**車両の音量規制値はスーパーモタード技術規則 付則 26 を厳守すること**

・車検時のペイント処置

フレーム、サイレンサー、クランクケースにはペイントを施す。ペイントしたものの交換についてはスーパーモタード競技規則 付則 25 の19,20を参照すること。

・ナンバープレート上部主催者指定スペースに受付時配布される MFJ 作成のステッカーを貼ること。(下記)



**MFJ SUPERMOTARD**



・大会形式は下記の通りとする。

オールスターズ戦はタイムアタック及び予選レースを行いグリッドを決定し、決勝を行う。

エリア戦はタイムアタックを行いグリッドを決定し、決勝を行う。

エリア戦の moto1OPEN と moto2 は混走のレースとする。

・各決勝レースの出場台数は 22 台を限度とし、その周回数は下記の通りとする。

但し、主催者判断により変更となる場合がある。

MOTO-1ALLSTARS                    15 周

MOTO-1AREA                        10 周

・予選方式

オールスターズは全クラス予選をおこなう。

moto2 および moto1PRO クラスはタイムアタックの結果の上位順がそのまま予選のグリッドとなる。

moto1OPEN については、タイムアタックの結果、ベストタイムの速いライダーのいる組のトップを

予選 A 組の 1 番グリッドとし、他方の組のトップが予選 B 組の 1 番グリッド、トップ側の 2 番タイムのライダーが B 組の 2 番グリッド、と以下交互の組とグリッドとなる。

予選結果の 11 番までが決勝へ進出、12 番以降は予選落ちとなる。

moto1OPEN 決勝グリッドは、トータルレースタイムの速いほうの組の 1 位が決勝の 1 番グリッド、遅いほうの組の 1 位が 2 番グリッド、以下交互にグリッドとなる。

・スタート方法

ALLSTARS 予選 および エリア決勝

ダミーグリッドに待機(出走レースの確認、トランスポンダーの確認)

オフィシャルの指示でコースイン     スタートグリッドに整列     ウォーミングアップ

が開始されコースを 1 周の後スタートグリッドに再整列     前方のレッドシグナル

が 2~5 秒間点灯、シグナルが消灯した時点でスタート。

上記以外の段取りは MFJ 競技規則書に準じる。

**予選ヒート時はスタートグリッドにライダー以外は入ることはできない**

ALLSTARS 決勝

ダミーグリッドに待機(出走レースの確認、トランスポンダーの確認)

オフィシャルの指示でコースイン     スタートグリッドに整列し**エンジンストップ**。

**ほぼ同時にウォーミングアップラップ開始“3 分前”が提示もしくはアナウンスされる。**

以降の段取りは MFJ 競技規則書に準じウォーミングアップが開始されコースを 1 周

の後スタートグリッドに再整列     前方のレッドシグナルが 2~5 秒間点灯、

シグナルが消灯した時点でスタート。

上記以外の段取りは MFJ 競技規則書に準じる。

・ジャンプスタートの処置(フライング)

ジャンプスタートの場合、ピットでのストップ&ゴーのペナルティとする。

スーパーモタード競技規則 付則 25 26 を参照

・レースの終了

トップのライダーにチェッカーフラッグが掲示された後、引き続き後続ライダーにも 90 秒間掲示される。この時間が経過した時をもって競技終了となる。

また、チェッカーフラッグの掲示場所はコントロールライン横となる。

ダブルチェッカーは失格とする。

・車両保管

暫定 1 位から 6 位の車両はレース終了後、ピットロードから直接車両保管所に車両を進め預ける。すぐに再車検がおこなわれる。保管時間は暫定結果発表後 20 分間。

・バーンアウトの禁止

**サーキット、ピット等いかなる場所でもバーンアウト(タイヤの著しい空転)を禁止する。**

**この行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず失格とする。**

**各クラス入賞者(および全車両のなかから抜粋)の車両は、決勝ヒート終了後エンジンのポアストロークを測定する予定です。各自対応できるご準備をお願いします。**

**注意事項(必ず確認してください！)**

受付および車検について

4月10日(土) 15:00~17:00

4月11日(日) 7:00 ~ 8:00

トランスポンダー管理について

受付時にトランスポンダーのホルダー、トランスポンダーを渡します。

車検時にトランスポンダーの取付状態を確認します。(取付位置は受付時に説明)

トランスポンダーを万一破損の場合は¥45,000 を申し受けます。

雨天時の使用コースについて

雨天などのコースコンディションの悪化によりオフロードセクションの使用一部中止等、コース変更をおこなう場合があります。

パドック内での注意事項

AM8:30 以前はエンジンの始動は禁止します。(近隣に対する騒音防止の為。音量測定時を除く)パドック内でバイクに乗る場合は必ず徐行、ヘルメットの着用をおこなってください。

また、大きな空ぶかし、テストランは禁止します。

パドック内の前泊について

パドック内での車中泊は可能ですが著しい騒音等を立てないようにご注意ください。

レース中の注意事項について

・ライダーズミーティングには参加ライダー全員必ず出席してください。

**出席チェックをおこないます**

- ・前のクラスが走行中、次のレース出場者は必ずダミーグリッドへ集合してください。  
なお、遅れた場合はそのヒートは出走不可能となりますので、タイムスケジュールを良く確認し早めに集合をお願いいたします。
- ・転倒時、トラブル発生時は挙手をして合図をし、前後を十分に把握するまで安易に動かないようにしてください。安全確認後速やかに安全な場所に移動してください。
- ・ライダーがコースアウトした場合、ライダーはオフィシャルが指示した場合又は、当該ライダーが有利にならない様な場所からレースに復帰してください。  
当該ライダーが有利となるショートカット(コーナー、シケイン等のコース外を走行し、自分に有利となる)はペナルティの対象となります。
- ・信号旗の悪質な違反者は失格となります。
- ・赤旗中断の場合は最大限の慎重さと注意(追い越し禁止)でホームストレートに戻り停車してください。
- ・レース終了チェッカー後は減速し1周してピットインしてください。  
(追い越し禁止に協力してください。悪質な違反はペナルティの対象となります。)  
尚、ダブルチェッカーはそのヒートは失格となりますので注意してください。  
トップが周回遅れと重なっている場合は、チェッカーとブルーフラッグを掲示します。  
チェッカー後は各ポストにてイエローとレッドフラッグを掲示します。
- ・コントロールライン付近でのウイリー走行・蛇行運転は禁止です。(計測不可能になります)
- ・リタイヤの場合は必ず事務局にリタイヤ届けをだしてトランスポンダーを返却してください。